

2023年度 学校経営に係る学校評価（自己評価）表

* 4段階評価

【4】十分に達成 【3】ほぼ達成 【2】やや未達成 【1】未達成

教育活動の重点目標	評価
1. 教務関係	
(1) 大学入試改革に対応した授業力の向上を目指す。	3
(2) 2021年度から中学校で導入された新学習指導要領の的確な成績算出について学期毎に検討する。	3
(3) 2022年度より高等学校に年次進行で導入された新学習指導要領について、細部の調整を行い、学力と進学実績の向上に結びつけられるよう検討を進める。	3
(4) コロナ禍に伴う年間行事予定の変更について適宜見直し、円滑な学校運営を行う。	3
2. 入試・広報関係	
(1) 生徒募集活動に係る意識を教職員全員で共有して広報活動を行う。	3
(2) 受験生や保護者へは丁寧な対応を心掛ける。	4
(3) 柔軟な企画立案による広報活動を展開する。	3
(4) ホームページやSNSを有効活用した広報活動を推進する。	3
(5) 本校の校風・特色・教育改革の内容等が的確に受験生に伝わるよう工夫する。	3
3. 進路関係	
(1) 生徒一人一人に働きかけ、主体的にキャリアデザインする生徒を育てる。	3
(2) コース毎に実力の底上げを図り、進学実績を向上させる。	4
(3) 主体的に学ぶ姿勢を育てるための環境整備に取り組む。	3
(4) 新入試に向けての具体的な対策強化に取り組む。	3
(5) 指定校推薦枠の拡大・向上を図る。	3
(6) 各部、各学年、各教科との有機的連携体制を強化する。	
4. 生徒指導関係	
(1) 校訓に基づき、自問自答させながら、きめ細かい生徒指導を行う。	3
(2) 生徒がお互いを尊重できるよう、メリハリをつけた生徒指導を行う。	3
(3) 挨拶を励行するほか、校内・スクールバス内におけるマナーを徹底させる。	3
(4) 生徒が学校行事に主体的に参加し、充実した学校生活を送ることができるようサポートする。	3
(5) 全教員間で生徒指導体制の統一を図る。	3
5. 総務関係	
(1) 図書室（ラーニングcommons）の充実に取り組む。	3
(2) 校内の設備・備品等を適切に管理し、学習環境を整備する。	3
(3) 校内における節約・節電に取り組む。	3